

住みよい木津川市・相楽郡を
みなさまとともに！

よしかず

京都府議会議員

ふでやす祥一府政報告

筆やん通信

第3号 (2024年秋号)



ごあいさつ

猛暑の日々がようやく落ち着き、秋らしい風も少し感じられる時期となりました。皆さま、体調等お崩しではありませんか。第2号の発行時には、皆さまに「筆やん通信、見たよ！」と嬉しいお声を多数頂戴し、本当にありがとうございます。今後、なるべく読みやすい府政報告を皆さまにお届けしてまいりますので、ご期待ください。



この第3号では、新聞等メディアの記事にも取り上げられました6月定例議会の私の一般質問の概要を中心に伝え、その間に開催された各委員会の質問内容をご報告いたします。

また、現在会期中である9月議会は、主に令和5年度の決算について審議をさせていただいております。決算につきましては、「すでに、終わったこと」と捉えがちですが、予算決算比較から浮かび上がってくる課題や、今後注力すべき方向性などを、改めて見つめ直し、ブラッシュアップをしていく良い機会であると考えております。過去に、他行政で財政担当をしていた経験を活かし、予算編成者目線で、しっかりと審議してまいります。

今後も引き続き、地元木津川市・相楽郡の行政課題や、本府の行政運営の更なる効率化・適正化に向け順次提案を行っていき、諸課題解決に向け邁進してまいりますので、今後とも何卒、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

京都府議会議員 筆保 祥一 筆

筆の信条

「誰の為の政治なのか」を常に心の根底に据え、

これまでの経験から培われたノウハウと

持ち前の行動力をフル稼働させ、

議員活動に邁進してまいります！



所属会派

国民民主党・日本維新の会
京都府議会議員団

府議会の議員定数は60名、当会派は12名となり、第2会派となっています。

所属委員会

危機管理・健康福祉常任委員会

危機管理部・健康福祉部の所管及びそれに関連する事項について報告を受け、議案や請願等の審査や所管事項の質問を行います。

魅力ある地域づくりに関する特別委員会

担い手不足や自然災害の発生により浮き彫りとなった地域社会の諸課題を解決し魅力ある地域づくりを目指す施策について調査・研究します。

ふでやす祥一 プロフィール

- 1972年 岡山県津山市生まれ。岡山県立津山東高等学校、日本大学理工学部交通土木工学科卒業。
- 1995年 大手ゼネコンに入社。阪神・淡路大震災復興事業に従事する。
- 1999年 建設省・国土交通省にて河川砂防技術者として、主に琵琶湖・淀川水系の河川整備計画、土石流対策技術指針作成ならびにダム計画に従事する。
- 2004年 神戸市役所に行政職として入庁。保健福祉・環境・交通行政の財務関係に従事。
- 2015年 衆議院議員公設第一秘書として京都府第6選挙区にて従事。
- 2023年 京都府議会議員選挙に木津川市・相楽郡選挙区より立候補し、初当選。1年目は政策環境建設常任委員会、文化力と価値創造に関する特別委員会、予算特別委員会に所属した。

